

第2回南幌町地域包括ケア推進会議  
第2回南幌町高齢者虐待防止ネットワーク会議  
第2回南幌町認知症初期集中支援チーム検討委員会

議事概要録

日 時 令和7年2月26日（水）  
16時00分より  
場 所 あいくる 2階会議室

◎出席者 委員13名

三浦、佐久間、棟方、大沼、苫米地、山田、濱田、藤井、林、三歩、永原  
横川、吉田委員

◎欠席者 2名

加藤、本間委員

町 谷藤課長、山本、舩館係長、紺野主任、  
梶田コーディネーター

**1 開 会**

委員の皆様、本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。時間となりましたので会議を始めさせていただきます。

会議を始める前に挨拶運動で始めさせていただきます。皆様ご起立をお願いいたします。

「本日の会議よろしく申し上げます。」ご着席ください。

本日の会議開催にあたり、加藤委員と本間委員が所用により欠席と連絡がありましたので、ご報告させていただきます。

なお、レジュメの裏面になりますが、委員名簿、下は事務局の名簿を記載しておりますので、ご覧いただければと思います。

それでは、ただいまより第2回南幌町地域包括ケア推進会議、高齢者虐待防止ネットワーク会議、南幌町認知症初期集中支援チーム検討委員会を開催させていただきます。

**2 会長挨拶**

開会に先立ちまして、三浦会長よりご挨拶をいただきたいと思っております。  
よろしく申し上げます。

皆さん改めましてこんにちは。今年度2回目の会議ということで、本日も皆様のお力を頂戴しながら、会の方をスムーズに進行させていただきますので、よろしく申し上げます。

ありがとうございました。早速協議報告事項に入らせていただきますが、これからの議事進行につきましても、南幌町地域包括ケア推進会議設置要綱第6条の規定に基づき、会長が議長となって進めていくこととなります。三浦会長よろしく申し上げます。

### 3 協議事項

#### 会 長

はいそれでは進めさせていただきます。

まず協議報告事項(1)地域包括支援センター業務（令和6年度中間報告）についての協議に入らせていただきます。

事務局より説明をお願いいたします。

#### 事務局説明

それでは、私の方から地域包括支援センター業務4月から12月までの中間実績の報告を抜粋して説明させていただきます。

まずは資料1ページから3ページの一般介護予防事業についてです。

資料の1ページ、快足シャキッと倶楽部です。こちらは、あいくるで週2回、夕張太ふれあい館で週1回、体操を実施しています。新規参加者が、あいくる会場では14人、夕張太ふれあい館では一人となっています。あいくる会場は、コロナ感染拡大の時期より、火曜日か金曜日かどちらかのみでの参加としておりましたが、今年度、昨年6月からどちらも参加しても良いということで、週2回参加できる体制を整備しています。参加者からも週2回来られるようになって良かったとの声をいただいています。

続きまして、男の料理教室です。2か月に1回実施しています。新規参加者が4人、延べ43人の参加となっています。管理栄養士による講話や調理実習、試食により、男性が栄養や調理に興味を持つ場となり、また男性同士の交流の場にもなっています。

続いて、高齢者水中運動教室です。5月から9月のプールが開いている間の開催となります。令和6年度より対象者を40歳以上の方と拡大しております。登録人数14人、延べ参加者123人となっております。

続いて、中段、地域リハビリテーション活動支援事業です。こちらは地域の老人会やカフェサロン等の申請に基づき、老健ゆう、またはみどり苑、町立病院の理学療法士や作業療法士の方にご協力いただき実施しています。参加者からは体操とともに講話をきくことができ、大変好評をいただいております。

続いて、2ページ下段と3ページ下段の健康マージャンとカフェサロンについては、社会福祉協議会へ事業を委託し実施しています。多くの方が参加できる場としてご利用いただいております。

続いて、4ページ、介護予防・生活支援サービス事業についてです。こちらはサービス事業所の指

定を訪問型サービス3カ所、通所型サービス3カ所となっております。

続いて、5ページからの包括的支援事業になります。こちらにある高齢者虐待防止ネットワーク事業および地域ケア個別会議、認知症初期集中支援推進事業につきましては、後程の協議事項の際に説明させていただきます。

資料5ページの家庭訪問・総合相談窓口では、様々な相談に対し、相談にのっており、状況確認や必要なサービスへのつなぎ、地域での支援等を日々の活動の中で実施しております。

資料8ページ下段です。認知症地域支援ケア向上事業として、9月のアルツハイマー月間に合わせて、認知症についての正しい理解を普及するため、広報9月号での認知症の周知、あいくるでのパネル展、ぼろろ図書室での認知症関連図書特集を実施しております。また10月には、南幌中学校3年生に向けて認知症サポーター養成講座を実施しています。

続いて、9ページ任意事業となります。

こちら下段の介護者サロンについてですが、2か月に1回実施し、今年度からは毎回テーマを設けて情報提供と介護者同士の交流を図っています。5回実施し、延べ21名の参加となっております。

続いて、資料11ページ、配食サービスです。自分で調理が困難な高齢者にとっては、なくてはならないサービスとなっております。また安否確認の目的もあることから、高齢者の異変に早期に気づくことができる見守りサービスの一つとなっております。今年度12月までで延べ199人の利用者となっております。食数としては延べ4,155食となっております。

続いて、12ページ高齢者福祉事業です。

あんしんキット見守り事業になります。あんしんキットは救急隊が駆け付けた際に迅速な対応ができるよう、キット内にかかりつけ医や服薬状況、緊急連絡先を記載した用紙を緊急時に備えておくものとなっております。こちらの配布には、民生委員の皆様にご協力をいただいて新規配布を行っております。キット内の情報の管理については、私たちの訪問時や広報等で情報を最新の状態にしておくよう呼び掛けております。令和6年度新規配布は27名、情報更新は59名となっております。あんしんキット配布数としては、1,144人となっております。

続いて、13ページ、緊急通報装置設置事業です。こちらの事業は、対象者にボタンを設置し、ボタン一つで消防に緊急通報する端末を貸与する事業となっております。現時点では設置台数75件となっております。

最後に14ページ、除雪サービスになります。こちらは令和6年10月1日より受付を開始し、今年度は84件の利用となっております。

以上で、地域包括支援センター業務の中間報告の説明を終わらせていただきます。

## 会 長

はいありがとうございます。ただいま事務局の方から説明の方がありましたが、委員の皆様から何かご質問等ありましたらお願いいたします。

## 委 員

11ページの配食サービスの件で、今、実人数で12月21名ということで、延べ食数にすると4,155食、利用者199とあるんですけど、私も実際、配食をお願いする機会が多いんですけど、やっぱりやめる方もとても多いと思うんですね。なので、なんか味とか、嗜好もあるとは思いますが、入退院でやめるのは別として、味でやめる方の内訳は、その辺ってどういう感じなのかなと思って質問させてもらいたかったです。

#### 事務局

ちょっと内訳については、詳細の件数をとっていないので何とも言えないのですが、確かに入院施設以外にも、味がという方はちらほらいらっしゃるかなとは思いますが。

#### 委員

結構多い感じなんですけど、結構やっぱり配食に頼らざるを得ない方とか、治療食の方とか、ご提案する立場からして、やっぱりなんかちょっとその辺が資源の一つとして、重要になってくるのかなってちょっと思ったので、今後ご検討をお願いしたいと思います。

#### 事務局

はい。今後の検討材料とさせていただきます。

#### 会長

他にご質問等ありますでしょうか？よろしいでしょうか？

はい、ではないようですので、続きまして、協議報告事項2認知症初期集中支援チーム検討委員会活動状況についての協議に入らせていただきます。

こちら事務局から説明をお願いします。

#### 事務局説明

15ページをご覧ください。

令和6年度認知症初期集中支援チームの活動実績です。まず、認知症初期集中支援チームについてなんですが、こちらは認知症が疑われ、生活に支障をきたしているが、医療も介護サービスも受けていない方、または中断している方、もしくはサービスを受けているが、症状が顕著で対応に苦慮している方に対して、精神科医、保健師、介護福祉士がチーム員として課題の整理や対応方法を検討し、医療や介護サービスへ引き継ぐものとなっています。

今年度についてですが、今年度は認知症初期集中支援チームとしての対応件数は現在のところありません。ただ、15ページ下段にありますように、後程、地域包括ケア会議困難事例の際に初期集中支援チーム員である認知症サポート医にも参加していただき、事例検討をしています。

私からの説明は以上となります。

## 会 長

はい、ありがとうございます。こちらの方は対象者が今回はいなかったということで、ご質問等よろしいでしょうかね。大丈夫ですね。

では、続きまして、(3) 高齢者虐待防止ネットワーク会議活動状況についての協議に入らせていただきます。こちら事務局からお願いいたします。

## 事務局説明

こちら16ページをご覧ください。

今年度、虐待に関する相談や通報で対応したという件数はありませんでした。ただ、今後も高齢者の権利を守るため、虐待予防の周知を行うとともに、早期発見早期対応、再発防止を図っていきたいと思っております。以上で説明を終わります。

## 会 長

はい、ありがとうございます。こちら今回、相談通報の対応はなかったということでよろしいでしょうか。質問等大丈夫でしょうか。

はい、では続きまして、協議報告事項の最期であります(4) 地域包括ケア個別会議における活動状況についての協議に入らせていただきます。事務局からお願いいたします。

## 事務局説明

こちらは17ページをご覧ください。

令和6年度は事例検討として、5件実施しております。

支援困難事例のケア個別会議を1件、自立支援に向けた検討事例を4件となっております。

一番左端、支援困難事例についてですが、こちらの1件については、認知症の進行のある方と介護者、そして家族を支援する支援者の事例を検討しています。認知症の困難事例であったため、こちらの事例検討に認知症初期集中支援チーム員である認知症サポート医にも参加していただき検討しています。

続いて、自立支援に向けた事例検討では、町内の支援者が対象者について、住み慣れた家でその人がその方らしく生活していくためにどうしていくかについて検討をおこなっています。

これらの事例を通して、下段にあります地域課題として、①支援困難事例では、認知症が進んだ方への介護の大変さ、介護者が精神的に不安定な方への支援の大変さ、また介護者も支援者も疲弊しないための支援について、支える周りの役割についても再認識いたしました。②として、自立支援を検討した4事例では、それぞれの今までの生活歴を大切に、ご本人の自立に向けて何を大切にしているかを丁寧に確認することについて、再認識いたしました。

また、子どもの所へ転居してきた高齢者の地域へのつなぎについては、検討事例の中にも出てきますが、現状でも転入してくる高齢者は増えていますので、転入時に介護予防事業や相談窓口のご案内が必要であり、また必要な方には民生委員のつなぎも必要であるということを経後につなげていきたいと思っております。

以上で私からの説明を終わらせていただきます。

## 会 長

はい、ありがとうございます。

只今報告のありましたが、個別会議から見えてきた地域の課題ということで、委員の皆様から何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですかね。はい、ではご質問がないようですので、本日の協議報告事項については終了させていただきます。

それでは、次第4その他に入らせていただきます。事務局の方から何かありましたらお願いいたします。

## 事務局説明

それでは、令和6年度における地域包括ケア推進会議につきましても、今回で終了となります。委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。

また本会議の任期におきましては、本年の3月31日をもちまして満了となりますが、委員の皆様におかれましては、来年度につきましても引き続き本会議の委員をお願いさせていただきたく、3月改選時期になりましたら、事務局より再度ご依頼の文書を送付させていただきますので、お引き受けいただければと存じますので、よろしくお願いたします。

以上です。

## 会 長

はい。では、移乗で本日の会議の次第は全て終了しました。

これを持ちまして、第2回南幌町地域包括ケア推進会議を閉会させていただきます。本日も皆様ありがとうございました。

## 事務局説明

ありがとうございました。

それでは、最後挨拶運動で終わりたいと思いますので、皆様ご起立をお願いいたします。

本日の会議お疲れ様でした。

(終了16時30分)